

なかつか 亮



2013年2月2日発行
29号線問題速報 号外
区議控室 Tel 5742-6818
事務所 大井3-19-7-101
Tel 3773-3231

(幅20m都市計画道路)

29号線 建設説明会が区立芳水小学校で開催

東京都「引越しをお願いします」 「土地を譲って頂きます」 品川区「都と協力して進めたい」



説明会には約200名の住民が参加しました。

1月30日、芳水小体育館で東京都主催（品川区も参加）の29号線道路説明会が開催。事業概要、用地取得、工事の流れ、補償対象などが説明されました。いよいよ巨大事業がスタート。

当日は参加者から「街が壊れる。防災は口実。計画は中止を」と意見が上がり、会場から拍手がおきました。

質疑応答15分！

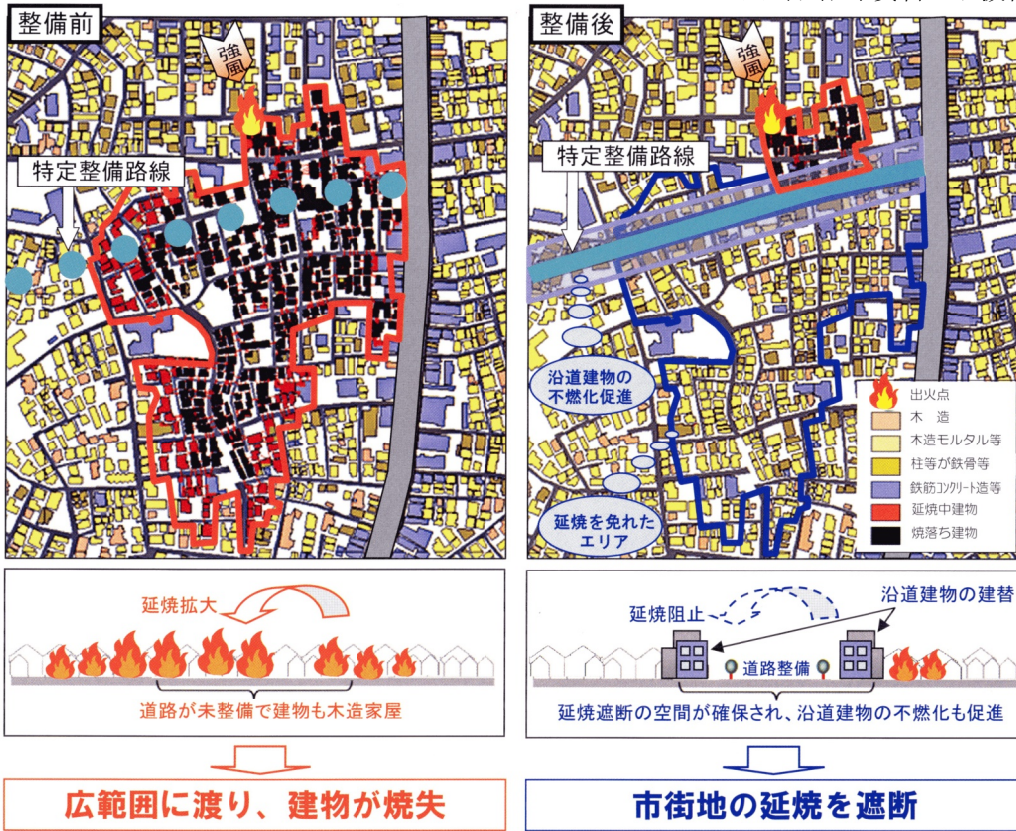
7時から始まった説明会。はじめに東京都が挨拶し、「今日は8時30分に終了します」と宣言。都と区の説明が進み、気づくと時間は8時15分。ようやく質疑応答が始まったと思いきや司会者が「予定時間があと15分です。質問は簡潔に」と発言。参加者から「長々説明して、質疑が15分とはひどい。運営の改善を」と発言がありました。

7年間で完成
説明会で東京都は「防災上、重要な道路。いつ来てもおかしくない首都大震災に備え、平成32年度完成を目指す」と挨拶し、今後のスケジュールを説明。用地買収に向けた測量を進め「25年度に事業認可を取得し、用地買収を開始。平成32年度完成を目指す」「皆様に

は引越しをお願いします。土地を譲りください」と述べました。
また品川区も「道路は必要です。住民の命を守るため、都と区が協力して進めたい」と挨拶しました。
反対意見に拍手
参加者から「計画は中止を」と意見が出ると、会場から拍手がわく場面もありました。

特定整備路線の整備による延焼遮断効果

<火災発生から6時間後の延焼状況> ※当日配布資料より抜粋



火災シミュレーション示すが
風速・車両台数など想定は「非公開」

(単色印刷のため見にくくてすみません。カラー版はHP参照)

説明会で東京都は火災シミュレーション(東京消防庁作成...上図)を示し、幅20mの道路が「震災時の火災拡大を防ぐことができる。この道路は“命を守るまち”と説明しました。ところが資料に風速や道路上の車両台数、震災の発生時間などシミュレーションの想定が未記載だったので翌日、東京都(区役所8階)に「資料を下さい」と求めたところ「公開してません」と説明。根拠にしている資料の想定が、なぜ非公開なのでしょう。また「交通量は？」

との質問に東京都は会場で「1日1万台」と説明。しかし翌日、問い合わせると「1日1万台は2車線の生活道路。29号線の予測ではない」と説明。いったいどうなっているのでしょうか。次回の説明会は2月6日です。ご参加下さい。なかつか亮

東京都の問い合わせ

東京都第二建設事務所(品川区役所8階)

事業全般に関すること(工務係)

電話 3774-9002

現況測量に関すること(測量担当係)

電話 3774-8120

補償と支援に関すること(用地課)

電話 3774-8112

「1日1万台」と交通量を説明。しかし29号線の交通量ではない

今後の道路説明会

(区はどの地域の方がどの会場で参加しても良いと説明)

2月6日(水) 19:00~20:30 戸越小学校体育館

2月27日(水) 19:00~20:30 伊藤小学校体育館

2月28日(木) 19:00~20:30 伊藤小学校体育館 それぞれ主催は東京都